

2021年1月27日
株式会社日本政策投資銀行

日本自動車ターミナル（株）に対し、 「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施 —7年連続で最高ランクの格付取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、日本自動車ターミナル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：秋山俊行、以下「JMT」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

JMT は、首都圏の高速道路ネットワークに隣接した都内 4 カ所に公共トラックターミナルを整備し、都市間輸送および都市内集配送の拠点、ならびに全国の中継基地として、物流の円滑化および都市機能の向上に寄与しています。今般の融資は、2021年8月に竣工予定の葛西トラックターミナルの高機能型物流施設「JMT 葛西 A 棟」の建設資金を対象に実施したものです。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 「災害に強いトラックターミナル」の実現に向けて、オールハザードに対する全社横断的な組織としてリスクマネジメント委員会を運営し、その実行組織たるリスク管理部会を中心に、自社を取り巻くリスクの網羅的な特定に努めている点
- (2) 重大な社会的役割を担う広域輸送基地の開設を、発災後速やかに完了するべく、ターミナルの耐震・免震化に加え、地震モニタリングシステムの活用と定期的な参集訓練の実施により、更なる初動対応の迅速化に努めている点
- (3) ターミナルの早期復旧に向け、応急危険度判定士や資機材の受援にかかる総合建設事業者や専門工事事業者との協定締結先を着実に拡大させる等、重要経営資源の確保に務め、事業継続戦略の実効性向上を図っている点

その結果、JMT は「防災および事業継続への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を7年連続で取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第3部 電話番号 03-3244-1990